



湿気で髪がうねっても、心はまっすぐに。

INOUE
CALCIUM CORPORATION

we'll WITH INOUE

2025 年 6 月号

井上通信

No.21

5月31日(土)、日ノ御子河川公園
キャンプ場にて、社員とご家族を対象
とした社内BBQイベントを開催いた
しました。天候にも恵まれ、総勢52名が
参加し、青空の下、楽しく過ごすことが
出来ました。

このイベントは、有志の社員で組織す
る「なんでもこい会」の主催によるもの
で、垣根を越えた交流促進が目的で
す。イベントでは、ロースやカルビ、豚、
鶏もも、ウインナーなどのお肉と持ち
寄った食材でBBQを楽しみました。食
材を焼く中で社員の家族同士の交流も
自然と生まれ、和やかで温かな雰囲気
に包まれたイベントとなりました。にぎ
やかな輪の中では、お子さんたちの元
気な声が響き、大人の会話の間にも
時折笑いが巻き起こるなど、世代を超
えたコミュニケーションができました。
会場では、火起こしや食材の準備を分
担する姿があちこちに見られ、参加者
が力を合わせて各々が出来ることを積
極的に手伝っている光景が印象的でし
た。気取らない場だからこそ垣間見え
る、社員一人ひとりの人柄の温かさが

吉村執行役員の一言

新緑の頃、日も長くなり活動量も増える季節、いか
がお過ごしでしょうか。

話題が趣味の話となると、小職は「庭そうじ」と答
えることに決めています。つまりは、坪庭に密生
する自生のクスノキやクロガネモチ、植栽したエゴ
ノキ、ドウダンツツジ、マサキやハナカイドウなど、
木々の時系列的な空間配置を演出することです。わ
び・さび、もののあわれを感じることで気分転換を
図り、明日への活力を日々養っています。

感じられる時間となりました。
今後社員同士がつながり、支え合える
関係づくりを大切にしながら、皆さまのこ
期待に応えられるよう努めてまいります。

井上のお石灰な話

INOUEの思い出編

- 在職時の思い出や覚えていらっしゃることを教えてください -

私は、主人が仁井田の工場長だったので、棚がびっしり並んだ仁井田
の風景を思い出します。昔は天日乾燥で、自然乾燥でした。天気が良
くて風が良かったら乾燥率が上がって早く乾くということで、風通しの良
い広い敷地が必要でした。乾燥機で乾かしたのと天日で乾かしたのとで
は、天日で乾かした方がふわふわして嵩も高いし、それでないといか
んという得意さんもいらっしゃいました。

(昭和46～52年在職 山本 文子さん談)



2025年1～2月は例年より
も低温で少雨であったため萌芽や
開花が遅れています。ブドウは休
眠期を経て、気温の上昇とともに
樹液流動を開始して活動を始めま
すが、温暖化の影響で落葉は年末
になり、年明けの低温で有効積算
温度を稼げなかったことが今年の
ブドウの品質にどのような影響す
るのか現時点では想像ができません。
5月になり降雨と気温が上
がってきたお蔭で、漸く例年に追
い付きそうな生育状況になりました。
5月末には、ほぼすべての品
種が開花し、結実してマツチから
小豆大ほどの粒の大きさになりま
した。早い品種では、よさこい祭
の開催と同時に収穫が始まりま
す。今年も真剣に楽しみながらワ
イン作りに向き合っていきたいと
思います。

土佐の方言紹介 「ちつくと」

【意味】少し、ちよつと
【説明】高知県民が日常的に使う
「ちよつと」の意味の方言です。柔ら
かい響きで、相手に不快感を与え
ることなくやりわりと伝えるニュアンス
があります。
【使い方】「ちつくと待ちよつてよ」(少
し待ってね)など、高知県民の会
話の中には、良く使用されます。

そのカツオ、ちつくとくれん?



井上ワイナリー だより